

## 2. 開催に向けた取り組み

## (14) 海外プレスツアー

- 実施主体 協議会
- 実施日 2019年(令和元年)7月3日(水)～5日(金)
- 参加者 海外メディア 7か国・地域から9名
  - ・バングラデシュ1名 ・インドネシア1名 ・韓国1名 ・オランダ1名
  - ・シンガポール1名 ・スウェーデン2名 ・台湾2名

## 【参加者所属メディア一覧】

所属メディア名	参加者所属メディア本社等所在地
Prothom Alo	バングラデシュ
CNN Indonesia TV	インドネシア
観光新聞	韓国
フリー	オランダ
Singapore Press Holdings	シンガポール
Japanbloggen	スウェーデン/川崎
RES Travel Magazine/フリー	スウェーデン
CNEWS匯流新聞網	台湾
民衆日報	台湾

## ■行程

7月3日(水)	11:40 岡山桃太郎空港着 または 12:23 JR岡山駅着 12:50 岡山後楽園 15:00 岡山城 16:30 BRANCH岡山北長瀬 17:10 ホテルグランヴィア岡山(会場視察) 【(宿泊)ホテルグランヴィア岡山】
7月4日(木)	9:00 吉備津神社 10:30 鬼ノ城 14:00 観光農園で桃狩り 15:30 閑谷学校 【(宿泊)ザ・ホテル リマーニ&スパ】
7月5日(金)	9:20 犬島 12:30 倉敷美観地区 15:14 JR岡山駅発 または 16:15 岡山桃太郎空港発

## (15)大使館職員等現地説明会

■実施主体 協議会

■実施日 2019年(令和元年)7月29日(月)~30日(火)

■参加者 12か国から14名

- オーストラリア1名      •カナダ1名      •フランス1名      •インド1名
- インドネシア1名      •イタリア1名      •オランダ2名      •シンガポール1名
- 南アフリカ共和国1名      •トルコ1名      •イギリス2名      •アメリカ1名

### ■行 程

7月29日(月)	11:10 ホテルグランヴィア岡山で厚生労働省による説明会 12:40 会合会場(ホテルグランヴィア岡山)視察 13:30 JR岡山駅視察 14:20 BRANCH岡山北長瀬視察 15:40 岡山大学病院視察 17:00 岡山後楽園視察 18:10 岡山城視察 19:00 岡山城天守閣で歓迎レセプション・狂言鑑賞 <div style="text-align: right;">【(宿泊)ホテルグランヴィア岡山】</div>
7月30日(火)	9:30 吉備津神社視察 11:10 倉敷美観地区視察 13:50 岡山桃太郎空港視察 岡山桃太郎空港 または JR岡山駅から帰路へ

## 2. 開催に向けた取り組み

## (16) 大使館等関係者岡山視察

## ① 中国駐大阪総領事館副総領事視察

- 実施日 2018年(平成30年)7月4日(水)
- 参加者 3名(中国駐大阪総領事館副総領事、同副領事、同領事アタッシェ)
- 内容 ホテルグランヴィア岡山視察、那須岡山市副市長表敬訪問

## ② 米国保健福祉省職員、在日米国大使館職員、駐大阪・神戸米国総領事館職員視察

- 実施日 2019年(平成31年)4月15日(月)
- 参加者 11名  
米国保健福祉省:6名(国際部アジア・太平洋課課長ほか)  
在日米国大使館職員:1名(経済・科学部科学・イノベ・開発課課長)  
駐大阪・神戸米国総領事館職員:4名(政治経済担当領事ほか)
- 視察先 ホテルグランヴィア岡山、岡山大学病院、(株)林原

## ③ 駐日欧州連合代表部職員視察

- 実施日 2019年(令和元年)8月21日(水)
- 参加者 2名(通商部一等書記官、通商部調査役)
- 視察先 岡山桃太郎空港、ホテルグランヴィア岡山、JR岡山駅、BRANCH岡山北長瀬、岡山大学病院、岡山後楽園

## ④ ドイツ大使館職員視察

- 実施日 2019年(令和元年)9月20日(金)
- 参加者 1名(参事官)
- 内容 JR岡山駅視察、ホテルグランヴィア岡山視察、岡山市役所での打ち合せ、オージー技研(株)視察、岡山ふれあいセンター視察、岡山大学病院視察

## ⑤ ドイツ代表団HOD視察

- 実施日 2019年(令和元年)10月18日(金)
- 参加者 8名(ドイツ代表団HOD(保健大臣政務官)、ドイツ連邦保健省職員、ドイツ大使館職員)
- 内容 岡山ふれあいセンター訪問(ケアマネージャー・介護者等の現場視察)

## (17) 海外に向けた魅力発信

大臣会合開催地である岡山について紹介するため、政府の海外向けメディアを利用し、情報発信を行いました。

### ① We Are Tomodachi

- **実施主体** 内閣府政府広報室
- **発行時期** 2018年春夏号及び2019年春夏号
- **内 容** 岡山市の紹介(医療施設や医師が質量ともに優れていることなど)

### ② The Japan Times

- **実施主体** 内閣府政府広報室
- **発行時期** 2018年(平成30年)4月20日及び2019年(平成31年)3月5日
- **内 容** 岡山市の紹介、フルーツ等岡山市の魅力

### ③ 首相官邸ホームページ

- **公開時期** 2018年6月
- **内 容** 首相官邸が外国人向けに制作している2019年G20サミット及び関係閣僚会合PRページで、開催地岡山の魅力や岡山における保健医療の取り組み等について動画等で紹介しました。  
<動画URL> <https://www.youtube.com/watch?v=zBPtyvJERFI>

## 2. 開催に向けた取り組み

### (18) 地元高校生による政策提言策定までの取り組み

#### ① 政策提言実施の依頼

2019年(平成31年)1月 厚生労働省、文部科学省からG20関係閣僚会合における高校生等との交流事業実施に係る協力依頼等を受けました。

#### ② 参加校選定

2019年(平成31年)3月 岡山市、岡山市教育委員会、岡山県、岡山県教育委員会の協議により、岡山県下の平成30年度のすべてのスーパーグローバルハイスクール(3校)に参加を打診することを決定

2019年(平成31年)4月 3校すべてが参加を表明

2019年(令和元年)5月 3校が参加生徒(8名)を決定

#### ③ 参加校教員打ち合わせ会

■実施日 2019年(令和元年)5月17日(金)

■場 所 岡山市役所本庁舎3階 第3会議室

■参加者 参加3校担当教員、岡山市政策局G20保健大臣会合推進室職員、岡山県県民生活部国際課職員、岡山県教育庁高校教育課職員

■内 容 参加校担当教員と岡山市、岡山県関係者で、提言の策定方法、スケジュール等について協議しました。

#### ④ 厚生労働省職員による特別授業

■日 時 2019年(令和元年)6月5日(水) 18時～19時

■場 所 ほっとプラザ大供

■講 師 厚生労働省大臣官房国際課G20厚生労働関係閣僚会合等開催準備室職員 2名

■内 容 1. 自己紹介とアイスブレイク  
2. レクチャー 提言書作成にあたって大事な背景を知ろう  
① “G20”とは  
② 保健大臣会合の経緯とテーマ  
③ 高校生との交流事業について  
3. グループディスカッション 提言作成に向けた実践練習

#### ⑤ G20岡山保健大臣会合支援推進協議会第4回総会での模擬発表

■日 時 2019年(令和元年)8月26日(月) 13時30分～

■場 所 ホテルメルパルク岡山 泰平 I・II

■発表者 8名

## (19)関係者の取り組み・セキュリティ・環境整備

### ①G20岡山保健大臣会合危機管理連絡会議

#### 【構成員】

団 体 名
岡山市危機管理室
岡山市消防局
岡山市保健福祉局(医療政策推進課、保健管理課)
法務省広島出入国在留管理局岡山出張所
財務省神戸税関宇野税関支署岡山空港出張所
国土交通省海上保安庁第六管区海上保安本部水島海上保安部
国土交通省海上保安庁第六管区海上保安本部玉野海上保安部
防衛省自衛隊岡山地方協力本部
防衛省陸上自衛隊三軒屋駐屯地
防衛省陸上自衛隊日本原駐屯地
岡山県危機管理課
岡山県岡山空港管理事務所
岡山県警察本部
岡山中央警察署
岡山西警察署
西日本旅客鉄道株式会社岡山支社
岡山市政策局(G20保健大臣会合推進室)

#### 【会 議】

- 第1回
  - 日時 2019年(平成31年)1月30日(水) 15時～
  - 場所 岡山市役所本庁舎3階 第3会議室
- 第2回
  - 日時 2019年(令和元年)5月27日(月) 14時～
  - 場所 岡山市役所本庁舎3階 第3会議室
- 第3回
  - 日時 2019年(令和元年)9月24日(火) 13時30分～
  - 場所 岡山市役所本庁舎7階 大会議室

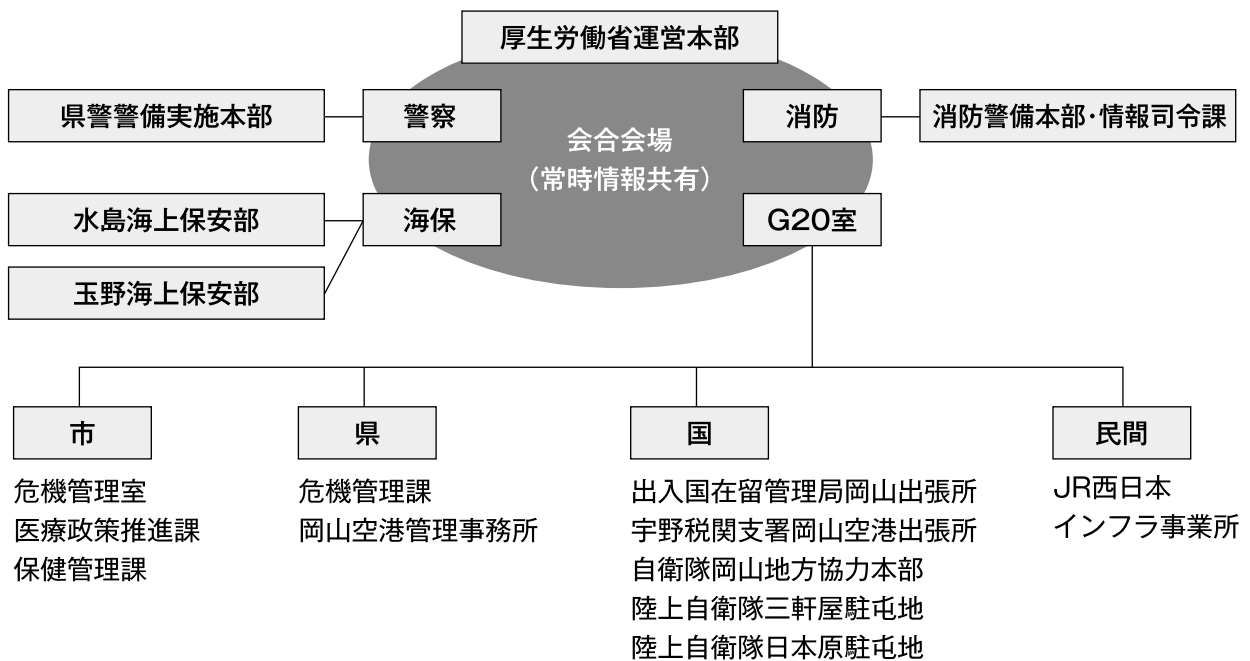
## 2. 開催に向けた取り組み

### ② 危機管理対応体制

大臣会合期間中における危機事象の発生及び発生のおそれがあるとき、速やかな情報の収集及び伝達並びに迅速な対応を行うことで、危機対応における総合調整を図ることを目的とします。

■ **危機管理体制強化期間** 2019年(令和元年)10月18日(金)～21日(月)

■ **体制** 大臣会合会場に設置の厚生労働省事務局部屋に危機管理団体関係職員等を配置し、厚生労働省、同省委託業者と情報共有を図りながら、HODの動向・会合運営状況の把握とともに、危機事象の早期把握、関係機関への連絡による早期対応を行います。



### ③ 危機管理警備計画

大臣会合期間中における「地震や台風等の自然災害」及び「武力攻撃事態等」並びに「公共施設等における事件・事故及び感染症の緊急事態等」に備えて、想定される危機の発生による被害の最小化を図るとともに、速やかな初動体制を確立し、「危機発生時の迅速な対応」及び「事後対策」等、事態に的確に対処することを目的とします。

■ **危機管理警戒期間** 2019年(令和元年)10月18日(金)～21日(月)

■ **警備計画** 想定される危機の種類に応じて、既存の危機管理計画に基づいて対応します。

#### ④生活衛生関係警備計画

大臣会合の開催にあたり、開催期間中の大臣会合出席者等の生活衛生に係る危害発生の未然防止を目的とし、関係者が利用する施設等の事前立ち入り監視指導を行います。また、開催期間中の事故発生に備え、連絡対応体制の整備を行います。

■計画対象期間 2019年(平成31年)4月10日(水)～2019年(令和元年)10月20日(日)

■対象施設 大臣会合出席者等関係者が利用する食品取扱施設及び宿泊施設等

■開催期間中の対応 (1)期間:2019年(令和元年)10月18日(金)～10月20日(日)  
(2)内容:事故発生時など緊急連絡を受け対応

■感染症患者等発生時の連絡対応体制の整備 期間:2019年(令和元年)10月18日(金)～10月20日(日)

#### ⑤消防警備計画

大臣会合の開催期間中において、火災、救急、救助事案、その他CBRNE災害等に対し、迅速、的確な活動を行い、会合参加者をはじめ、市民の安全を確保することを目的とします。

■警備期間 2019年(令和元年)10月18日(金)～20日(日)

■警備施設 (1)会議場及び宿泊施設 ホテルグランヴィア岡山  
(2)立寄場所等 岡山後楽園、BRANCH岡山北長瀬、岡山桃太郎空港等

■警備体制 (1)消防警備本部及び救護所(ホテルグランヴィア岡市内)  
(2)警備車両等 ア ホテルグランヴィア岡山  
指揮車及び救急車  
イ 岡山桃太郎空港  
救急車  
ウ 岡山後楽園及びBRANCH岡山北長瀬  
指揮車及び救急車



## 2. 開催に向けた取り組み

### ⑥救急医療体制警備計画

医療関係団体、医療機関及び関係機関との連携を密にすることで、会合期間中における救急医療体制の確保を図ることを目的とします。

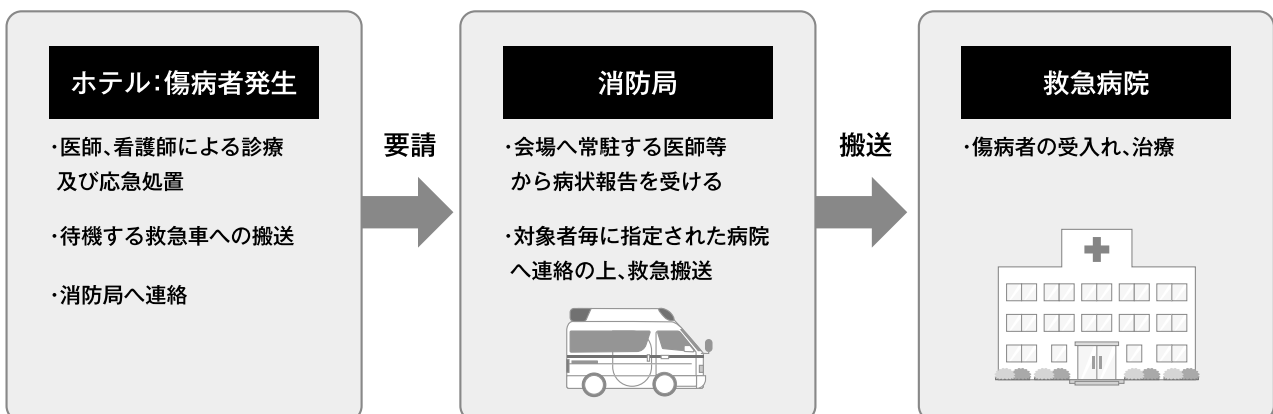
■医療体制確保期間 2019年(令和元年)10月18日(金)～10月21日(月)

#### ■体制図【救急医療体制】

ホテルグランヴィア岡山に常駐する医師等の診療及び応急処置の後  
待機している救急車に收容し、原則として以下のとおり対応

傷病者	対応(搬送先)医療機関	備考
各国HOD (Head of Delegation:代表団長)	高度救命救急センターで対応 ・岡山大学病院	<div style="background-color: black; color: white; padding: 5px;">                     傷病者の                      ・規模                      ・症状                      ・発生場所                      などにより、近隣の                      病院やその他の救急                      病院へ搬送するなど、                      臨機応変に対応                 </div>
各国代表団関係者	救命救急センターを中心に、以下の救急病院で対応 ・岡山赤十字病院 ・岡山市立市民病院 ・国立病院機構岡山医療センター ・川崎医科大学総合医療センター ・岡山済生会総合病院 ・労働者健康安全機構岡山労災病院	
大臣会合関係者等	通常の救急医療体制で対応	

#### 救急患者発生時の対応フロー



## ⑦各機関等の対応

### ■岡山県警察

関係行政機関等と連携を図りながら総合的な警備諸対策を推進した上で、大臣会合等が安全かつ円滑に開催されるよう所要の体制により警備の万全を期しました。

### ■広島出入国在留管理局岡山出張所

水際でのテロ対策強化と大臣会合関係者の円滑な出入国管理を行うため、大臣会合開催前から、岡山桃太郎空港に職員を増強配置し、滞りのない出入国審査を実施しました。

### ■神戸税関宇野税関支署岡山空港出張所

テロ対策強化を図るため、入国旅客・貨物に対する特別取締強化期間を設定し、入国旅客等関係者への周知とともに、取締関係機関と連携のうえ入国旅客・貨物に対する検査を強化しました。

### ■第六管区海上保安本部(水島保安部・玉野保安部)

関係機関とテロ対策訓練を重ね連携強化を図るとともに、大臣会合期間中、ホテルグランヴィア岡山内事務局部屋に職員を配置して情報共有を図り、港湾セキュリティレベルの格上げ・警戒、巡視艇を配備しての海域(旭川)からの脅威の排除を実施しました。

### ■岡山県危機管理課

国民保護事案等の発生を見据えた情報共有の促進と速やかな初動体制の確立を図るため、関係機関とテロ対策等連絡会議を開催しました。

大臣会合期間中は、通常の24時間危機管理体制に加え、対応職員を増強配置し、緊急事態発生時の即応体制を確保しました。

### ■岡山県岡山空港管理事務所

大臣会合期間中は、岡山県警察等と連携し、空港施設の警備・保安態勢の強化を図り勤務員の臨時配置を行ったほか、関係機関と情報共有を図りながら厚生労働省職員と協力し、HOD等の誘導をはじめ、G20関係者及び空港利用者の安全かつ円滑な利用を促進しました。

### ■西日本旅客鉄道株式会社岡山支社

JR西日本グループとして警戒警備実施期間を大臣会合開催の3日前から設定しました。駅・施設の巡回強化、関係施設の工事中断をはじめ、大臣会合期間中は、JR岡山駅構内のロッカー、ゴミ箱の使用停止、社員による列車警乗など警戒警備を強化し、24時間体制で情報収集と事案対応を実施しました。

また、新幹線を利用するG20関係者の誘導を行うことで、大臣会合関係者及び駅利用者の安全かつ円滑な利用を促進しました。

### ■総務省中国総合通信局

警察無線等への妨害に速やかに対応するため、局内に重要無線通信妨害対策実施本部を設置し、大臣会合期間中は、大臣会合会場、エクスカッション会場及び岡山桃太郎空港周辺に電波監視チームを派遣し、監視活動を実施しました。

## 2. 開催に向けた取り組み

### ■西日本電信電話株式会社岡山支店

通信環境の安定性・信頼性確保を図るため特別保守体制期間を設定し、大臣会合期間中、対策本部の設置、施設の警戒強化、保守要員の24時間体制を確保しました。

### ■中国電力株式会社岡山営業所、岡山電力所

各会場における電力の安定供給を実施するため、変電所、配電線の巡視強化、停電事故時の早期復旧対応、関係設備のセキュリティ強化、関係機関との連絡体制構築を実施しました。

### ■中国地方整備局岡山国道事務所、岡山市都市整備局道路港湾管理課、岡山市北区役所地域整備課

大臣会合期間中の円滑な移動の確保を目的として、G20関係者などの移動経路について工事日程の調整を実施しました。

### ■岡山県警察本部、岡山市政策局G20保健大臣会合推進室

チラシ作成、道路看板設置、ホームページへの情報掲載、CMによる広報等を通じて、交通混雑緩和への協力を呼びかけました。

### ■株式会社ドコモCS中国

ドコモ回線の確保のため大臣会合会場、エクスカーション会場の電波状況を確認し、大臣会合期間中、周辺ホテルにて24時間体制で電波状況をモニタリングし、有事に即応できる体制を確保しました。また、大臣会合期間等に使用する通信機器を協議会に無償貸与しました。

○貸与機器 ・携帯電話(通話のみ):6台 ・ポケットWi-Fi:1台



### ■岡山県警察本部、運営事業者、岡山市総務局ICT推進課

サイバーセキュリティ対策として、重要インフラ事業者とインシデント対応訓練を実施するとともに、大臣会合期間中、24時間体制でG20に関連するWEBサイトや会場内のネットワーク環境のセキュリティ対策、脅威発生時の対処等を実施しました。

### ■気象庁岡山地方気象台

台風の接近、ゲリラ豪雨等急激な気象の変化に対応し、入離県のフライト情報、屋外のエクスカーションへ早期に対応するために、情報共有関係を構築しました。

## (20) 企業・団体による協賛

大臣会合の成功に向けて、開催機運醸成やおもてなしに加え、保健・医療分野の推進や健康寿命の延伸に繋がる事業など、協議会が行う事業の趣旨にご理解いただき、ご支援とご協力いただける方からの協賛金を募集しました。

- **募集期間** 2019年(平成31年)1月4日～2019年(令和元年)10月
- **協賛金の使途** 大臣会合の開催支援や岡山の魅力発信、大臣会合にかかる啓発事業等、協議会が行う事業に活用しました。
- **協賛者数** 46者
- **協賛金額** 9,350,000円と協賛品
- **協賛特典**

協賛区分	(1) 協賛金		
	プランA	プランB	プランC
	30万円以上	20万円以上	5万円以上
該当協賛者数	21者	4者	20者
協賛特典	○記録誌 5部進呈	○記録誌 3部進呈	○記録誌 1部進呈
	○サイドイベント会場のスポンサーボード(看板)及びステージ横幕に、企業名(ロゴ)掲載	○サイドイベント会場のスポンサーボード(看板)に企業名ロゴ記載	
	○啓発グッズに、企業名(ロゴ)掲載		
	○山陽新聞 直前(9～10月頃)特集紙面に、企業名(ロゴ)を掲載 ※掲載サイズは、協賛金額(評価額)による ○記録誌に企業名(ロゴ)を掲載 ※掲載サイズは、協賛金額(評価額)による ○岡山市公式ウェブサイト内、協議会ページに、企業名を掲載		
協賛区分	(2) 施設・物品協賛	(3) 広報協賛	(4) 役務協賛
	施設や物品の提供又は無償貸与	広告物掲示場所の提供	(1)から(3)に準ずる役務の提供
該当協賛者数	1者	無し	無し
協賛特典	○物品等の提供時に、企業名(ロゴ)を掲示 ○記録誌 1部進呈(評価額5万円以上の場合)		

### 【協議会会長からの感謝状贈呈】

協賛取扱要綱に基づき、4者に対して協議会会長から感謝状(盾)を贈呈しました。

- **実施日** 2020(令和2年)1月17日(金)
- **場所** 岡山市役所本庁舎3階 第3会議室
- **感謝状** 鏡製盾: W250mm×H200mm
- **対象** (公社)岡山県看護協会、(株)岡山コンベンションセンター、岡山トヨタ自動車(株)、(株)山陽新聞社



